

児童会・生徒会活動の活性化に向けた研究会

児童会・生徒会活動の活性化に向けた研究会の活動

I 活動目標

- 1 助け合い・ボランティア活動・環境問題・平和を守ることなどに対する活動を活発にします。
 - (1) 社会奉仕活動を推進します。
 - (2) 身体の不自由な人への関心を高め、積極的に協力します。
 - (3) 平和と環境を守る活動に関心を高めていきます。
- 2 教育祭「子ども・保護者・教職員の会」を成功させます。
- 3 私たちの声を、県や市町村に強く要望していきます。

II 活動内容

- 6月21日(火) 郡 児童会・生徒会活動の活性化に向けた研究会
(郡 第1回顧問教師の会)
- 7月 5日(火) 県 児童会・生徒会活動の活性化に向けた研究会
- 7月 7日(木) 郡 児童会・生徒会活動の活性化に向けた研究会(代表者会)
- 11月10日(木) 県 児童会・生徒会活動の活性化に向けた研究会
- 11月15日(火) 郡 「子ども・保護者・教職員の会」(塩山北中学校)
- 11月26日(土) 県 「子ども・保護者・教職員の会」(塩山北中学校)
- 11月29日(火) 郡 アフリカ救済米しめ切り
- 12月26日(月) 郡 古切手・テレカ・ベルマーク等の1回目しめ切り
- 1月31日(火) 郡 古切手・テレカ・ベルマーク等の最終しめ切り
- 2月21日(火) 郡 児童会・生徒会活動の活性化に向けた研究会
(郡 第2回顧問教師の会)
- 2月27日(月) 県 要望書提出, 知事と語る会

III 成果と課題

- 1 郡 児童会・生徒会活動の活性化に向けた研究会・郡代表者会
05年度郡 児童会・生徒会活動の活性化に向けた研究会としての活動目標や活動計画について話し合い、今年度も「助け合い・ボランティア活動・環境問題・平和を守ること」などに対する活動を進めていくことを全体で確認した。
後半の学習会では、環境についての学習会(講演会)を行った。講師は環境アドバイザーの黒田光秀先生である。「身近な環境について考える」と題して、エネルギー・食糧・トイレトペーパーや紙類・空き缶等、身近な視点から環境についてのお話をしていただいた。「日本人として生きるとはどういうことか」について考えさせられた。また、黒田氏が持参した各国のトイレトペーパーを、児童・生徒たちが興味深く見ていた。
「環境」について考えることができたことはもちろん、「命」や「生きる」と

いうことについても考えることができた。

2 郡「子ども・保護者・教職員の会」(塩山北中学校)

東山の各小中学校33校より、児童会生徒会の代表・保護者・教師が参加し開催された。児童会4分科会、生徒会2分科会、計6分科会に分かれ、それぞれの学校が下記の係分担をもち、各校の取り組みを中心に情報交換や話し合いが行われた。時間が足りない分科会もあるほどであった。

・郡「子ども・保護者・教職員の会」係分担 (下線は県提案校)						
分 担	児童会 A	児童会 B	児童会 C	児童会 D	生徒会 A	生徒会 B
世話人	山 梨	勝 沼	東 雲	牧 二	塩 山	勝 沼
進 行	山 梨	勝 沼	東 雲	牧 二	塩 山	勝 沼
議 長	山 梨	勝 沼	東 雲	牧 二	塩 山	勝 沼
記 録	塩山南	松 里	祝	菱 山	山 北	笛 川
全体報告	塩山南	松 里	祝	菱 山	山 北	笛 川
受 付	日 川	岩 手	奥野田	玉 宮	山 北	笛 川
はじめの言葉	加納岩	牧 一	大 藤	神 金	大 和	塩 北
終わりの言葉	加納岩	牧 一	大 藤	神 金	大 和	塩 北
提 案	日下部 塩山北	大 井 和 尻	八 後 屋敷	三 牧 堀之内	松 里	山 南
助言者	古屋正章先生 日川小	久保田英樹先生 勝沼小	飯島裕明先生 八幡小	中村弘和先生 三富小	加藤紀子先生 勝沼中	小林誠治先生 松里中

3 県「子ども・保護者・教職員の会」(塩山北中学校)

11月26日(土)、塩山北中学校を会場に県教育祭「子ども・保護者・教職員の会」が開催された。300名を越える参加があった。分科会によっては、参加者が廊下まで溢れる分科会もあった。

本郡では、全体会での提案を塩山北中の小室君・加納岩小の嶋崎君が行い、分科会での提案を塩山北小・山梨南中が行った。また、他校についても大会の運営面や補助的な役割等にかかわっていただいた。

4 ボランティア活動

南巨摩地区が中心となって行われてきた22年間の歴史ある取り組み、「アフリカ救援米活動」については、本郡では約850kgのお米が集まり、取り組みへ参加協力できた。

本年度も県での話し合いの結果も踏まえ、古切手・使用済みテレホンカード、プリペイドカード・ベルマークについて、集めていただいた。古切手66.23kg・カード類6599枚・ベルマーク3.8kgを集めることができた。

取り組みに対しての各校のご協力に感謝したい。

5 その他

2月の27日に、「知事と語る会」が実施され、要望書の提出を行った。

各支部の代表者が集まり、「子ども・保護者・教職員の会」で話し合われたことをもとに、自分たちの考えや要求を知事に伝えた。

(事務局 倉田 憲一)